

『日本靈異記』「髑髏目穴筍擱脱以祈之示靈
表縁」

父母聞之
父母聞きて

【之】

00

其斯謂之矣

髑髏目穴筍擱脱以祈之示靈表縁

其れ斯れを謂ふなり

髑髏の目の穴に擱(さ)すを脱(はな)ちて祈
りて靈(あや)しき表を示す縁

【者】

01

受恩報恩者

牧人聞之

恩を受けば恩を報ゆ

牧人聞きて

明日見之

明日見れば

筍生目穴而所串之

筍目の穴に生えて串(つらぬ)かる

自所食餉以饗之

自づから食ふ所の餉を以ちて饗(あへ)して

現生形而語之

生ける形を現して語りて

遇於中路而徴乞之

中路に遇ひて徴(はた)り乞はれ

弟公捨而来之

弟公を捨てて来る

乃答之

乃ち答へて

用之

用いる